



福井高専の学生が福井港海岸工事を見学しました。

平成26年9月19日(金)に、福井港工事安全対策協議会、(一社)日本埋立浚渫協会北陸支部及び当事務所の共催で、福井工業高等専門学校(福井高専)の環境都市工学科4年生(33名、引率先生1名)を招き、港湾・海岸事業の重要性や建設業の魅力を理解してもらおうと現場見学会を開催しました。

現場見学に先立ち、福井国家石油備蓄基地とそのPR館を見学、昼食を挟んだ後、福井港港内、福井港海岸の地盤改良工事やステージから離岸堤を見学をしました。

地盤改良現場では、薬液注入を模型を通して見た後、止水で使用する薬液が瞬時に固まる実演にも参加し、その威力に興味を持ってもらいました。

現場見学が終わった後は、「公務員志望」・「建設会社志望」・「女性技術者(どぼじょ)」に別れ、意見交換を行いました。質疑応答では、進路に直結した質問が多く出されました。

これら見学や意見交換などにより、建設界(官民)の魅力や技術者の仕事に理解を深め、将来の担い手となってもらえることを期待しています。



船での福井港の見学



離岸堤の見学



学生による2種類の薬材を固化させる実演



公務員希望班



どぼじょ班

意見交換会の様子